

令和七年度 歴文税タイムズ



歴史と文化の環境税の使いみち（令和7年度 実施事業）



画像：まるごと太宰府歴史展2026ポスターより

[令和8年8月8日～11月3日 太宰府市文化ふれあい館にて開催]

太宰府市 市民生活部 税務課 令和8年9月

歴史と文化の環境税は、歴史的文化遺産や観光資源などの保全・整備を図り、環境にやさしい「歴史とみどり豊かな文化のまち」を創造するため、市内の一時有料駐車場の利用者にご負担いただいています。

令和7年度の税収は、約8, 185万円となりました。

ここに報告する事業は、「歴史と文化の環境税」を使って実施しました。

事業の実施は、学識経験者・駐車場事業者・関係団体・市民等によって組織されている「歴史と文化の環境税運営協議会」にて審議され、歴史と文化の環境税の使いみちの主旨に沿うものについて事業費の全部または一部に財源を充当しています。

令和7年度の充当額合計は、約7, 916万円となりました。

- ・各事業についてのお問い合わせは、表示の担当課へお願いします。
- ・継続的な事業の写真は、過去に実施した時のものを使用している場合があります。

太宰府ブランド創造協議会事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 3,000千円】

（うち充当額 3,000千円）

九州国立博物館の開館を契機として、太宰府観光協会、太宰府市商工会、太宰府天満宮及び太宰府市の4団体で構成した「太宰府ブランド創造協議会」を平成17年4月に立ち上げ、観光や産業の振興の観点から、新たな太宰府ならではのブランドの創造に向けた調査・研究及び事業を展開することで、歴史的文化遺産の活用を図ります。（平成18年度から実施）

【令和7年度事業概要】

持続可能な観光アクションプランを策定しました。また、本年度より本格提供開始をしたユニバーサル地図／ナビの利用促進のための案内動画を作成し太宰府館等のデジタルサイネージにより周知を図りました。



（ユニバーサル地図／ナビ）詳しくは太宰府市ホームページへ
<https://www.city.dazaifu.lg.jp/site/kanko/41692.html>

史跡地ライトアップ事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 2,029千円】
（うち充当額 2,029千円）

年末年始や季節に応じた時期に、観世音寺、戒壇院などの歴史的文化遺産をライトアップすることで、その魅力を市内外にアピールし活用を図ります。（平成16年度から実施）

【令和7年度事業概要】

観世音寺

令和7年12月31日17時～翌3時に観世音寺・戒壇院にてライトアップを開催しました。周知チラシやポスターを配布し、西日本新聞me、クロスロード福岡、JA筑紫広報誌ふあみーゆ、日本観光振興協JAPAN47GO、(株)パコラパコライフ、JR九州システム等でイベント紹介記事が掲載されました。

※公益性の高い地域イベント等に照明器具を貸し出しできます。



戒壇院



会場ご案内図



史跡地保存管理事業

《担当課》観光推進課・文化財課

《決算額》【全体事業費 50,524千円】
（うち充当額 12,000千円）

客館跡の草刈（前後）



大野城跡の草刈（前後）



太宰府市の約16%を占める史跡地の維持管理を行い、市民及び来訪者に親しめる空間をつくることで歴史的文化遺産の保存活用を図ります。（平成20年度から実施）

【令和7年度事業概要】

①水城跡、大野城跡土塁周辺、大宰府政庁跡、客館跡、史跡観世音境内、子院跡の草刈、清掃等（のべ 32ha）を行いました。例年、約2万㎡の史跡地を公有化しており、管理する面積は年々増加しています。

②史跡地トイレ10か所（観世音寺、大宰府展示館、蔵司、月山、政庁北、水城跡2か所、国分寺跡、客館跡、内山公衆トイレ）の維持管理を行いました。

まるごと太宰府歴史展事業

《担当課》文化財課

《決算額》【全体事業費 1,000千円】
(うち充当額 1,000千円)

(2025年開催時のポスター)



先史時代から近現代に至るまでの全時代を通じて太宰府市の歴史を紹介する展覧会を開催することにより、広く市民、観光客に対し太宰府の歴史を顕彰・再発見していただきます。また本市の地域性・風土が形成されてきたことを歴史の散歩道の中核を担う「太宰府市文化ふれあい館」で開催することにより、回遊性を高め、屋根のない博物館として市内各地へも訪れていただくことを目的として実施しています。(平成25年度から実施)

【令和7年度事業概要】

8月9日から11月3日まで、太宰府市文化ふれあい館にて、「まるごと太宰府歴史展2025」を開催しました。キャラリートークによる展示解説、3D複製文化財を用いた色塗り体験、また令和7年度は太宰府博覧会150年(明治時代に開催)を記念した特集展示を実施し、10月25日には博覧会から九州国立博物館建設に至る地域の歴史を知っていただくイベントを開催しました。

会期中に4,884名の来場がありました。

(令和8年度も令和8年8月8日から11月3日にかけて
まるごと太宰府歴史展2026を開催しています。)

市内指定文化財保存整備事業

《担当課》文化財課

《決算額》【全体事業費 23,197千円】
（うち充当額 11,599千円）

太宰府市文化財保護条例に基づき、国・県・市の指定文化財の修理等にかかる費用の一部を補助することにより、本市固有の歴史的文化遺産である指定文化財の保存と整備を推進し、本市を訪れる多くの方々に対し文化財を良好な形で見ていただくことを目的としています。

【令和7年度事業概要】

太宰府天満宮本殿保存修理、太宰府天満宮防災施設整備にかかる費用の一部を補助しました。



太宰府天満宮 防災施設整備（配管設置およびポンプ舎建設写真）

歴史的風致維持向上計画関連事業

《担当課》都市計画課・文化財課

《決算額》【全体事業費 8,000千円】
（うち充当額 2,000千円）

太宰府における固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な歴史的環境を維持向上するため、「歴史的風致維持向上計画」に基づき、ハード及びソフト事業を総合的に展開します。（平成22年度から実施）

【令和7年度事業概要】

歴史的風致形成建造物1件の保存修理を実施しました。

（写真は近年に保存修理を実施した建造物の例です。）



臨時駐車場設置事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 6,972千円】
（うち充当額 6,972千円）

交通渋滞を緩和する観点から、観光客等の駐車需要の大きい時期や場所に臨時駐車場を設置しています。
（平成16年度から実施）

【令和7年度事業概要】

元日から1月3日まで、市内4か所（太宰府小学校、学業院中学校、太宰府市役所、とびうめアリーナ）に臨時駐車場を設置しました。また、この臨時駐車場と合わせて、大宰府政庁跡から坂本八幡宮、観世音寺の駐車場の警備を実施しました。

臨時駐車場は2,715台の利用がありました。



学業院中学校



太宰府小学校

仮設トイレ設置事業

《担当課》観光推進課
《決算額》【全体事業費 1,995千円】
（うち充当額 1,995千円）

年末年始の観光需要が大きく交通渋滞が集中して発生する時期に、市内の幹線道路周辺に仮設トイレを設置します。（平成15年度から実施）

【令和7年度事業概要】

元日から1月3日まで、市内5か所（大宰府政庁跡多目的広場、坂本八幡宮前広場、九州情報大学駐車場、まほろば号只越バス停そば、太宰府天満宮第2駐車場）に臨時トイレを設置しました。利用者は、約9,600人でした。（太宰府天満宮第2駐車場のみ1月13日まで設置）

【仮設トイレ 設置内容・数量】

項 目	大宰府 政庁跡 多目的広場	坂本八幡宮前 広場	九州情報大学 駐車場	まほろば号 只越バス停そば	太宰府天満宮 第2駐車場
仮設トイレ （HR-1型） ※身障（RDY-1型）	男2基 女3基 身障1基	男1基 女1基 身障1基	男1基 女2基	男1基 女2基	男2基 女3基 身障1基
目隠しパーテーション （横型、脚付き）	16枚	10枚	10枚	10枚	テント1張 （3間×4間）
手洗いシンク （HC-2型）	1基	1基	1基	1基	1基
手指消毒液（足踏み 式スタンド含む）	2基	2基	2基	2基	2基
照明（ライトボーイ発 電機付31-3日EE）	1台	2台	—	2台	テント内 照明
看板	5枚	2枚	4枚	4枚	4枚

門前町美化推進事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 600千円】
（うち充当額 600千円）

多くの観光客が訪れる太宰府天満宮門前町周辺の清掃や排出抑制の啓発を図ることで来訪者をおもてなしの心でお迎えします。（平成16年度から実施）

【令和7年度事業概要】

元日から1月3日に太宰府天満宮門前町周辺の美化作業及びごみ収集を地元事業者に委託し、（一社）太宰府観光協会職員の協力のもとに実施しました。

収集したごみはごみ袋88袋分（燃えるごみ72袋、燃えないごみ9袋、ペットボトル7袋）になりました。

令和7年度天満宮参道周辺クリーンキャンペーン事業

ゴミ収集袋 集計表（令和8年1月1日～3日）

日付	1/1	1/2	1/3	種別 小計
燃えるごみ	29	16	27	72
燃えないごみ	4	2	3	9
ペットボトル	3	2	2	7
合計	36	20	32	88



幹線道路周辺美化推進事業

《担当課》環境課

《決算額》【全体事業費 2,812千円】
（うち充当額 2,812千円）

市民をはじめ、観光客などの来訪者が利用する幹線道路周辺について、事業のきめ細やかな展開を図り、散乱ごみ清掃などの環境美化を推進します。

（平成16年度から実施）

【令和7年度事業概要】

幹線道路とその周辺の散乱ごみの回収、落ち葉等の清掃、軽微な除草作業を実施しました。

○期 間：通年（4月～3月）、作業日数72日

○場 所：市内幹線道路6路線、作業距離約158.6km

○収集量：可燃ごみ 817袋、不燃ごみ 50袋



街路樹整備事業

《担当課》建設課

《決算額》【全体事業費 6,556千円】
（うち充当額 6,556千円）

除草作業（前後）



来訪者が気持ちよく市内を回遊できるように街路樹の保全（剪定、病虫害防除、生育基盤の改善など）、樹体保護（倒木や傾き防止のため支柱、防護柵設置など）に取り組んでいます。

（平成21年度から実施）

【令和7年度事業概要】

①御笠川沿い街路樹整備（桜並木）

観世・通古賀地内の高木剪定、中低木剪定、草取り、消毒、施肥、散水を実施しました。

（のべ10回）

②国道3号線側道樹木管理

国道3号線バイパス側道の高木剪定、中低木剪定、植樹帯草取り、消毒、散水を実施しました。

（のべ9回）

観光情報整備事業

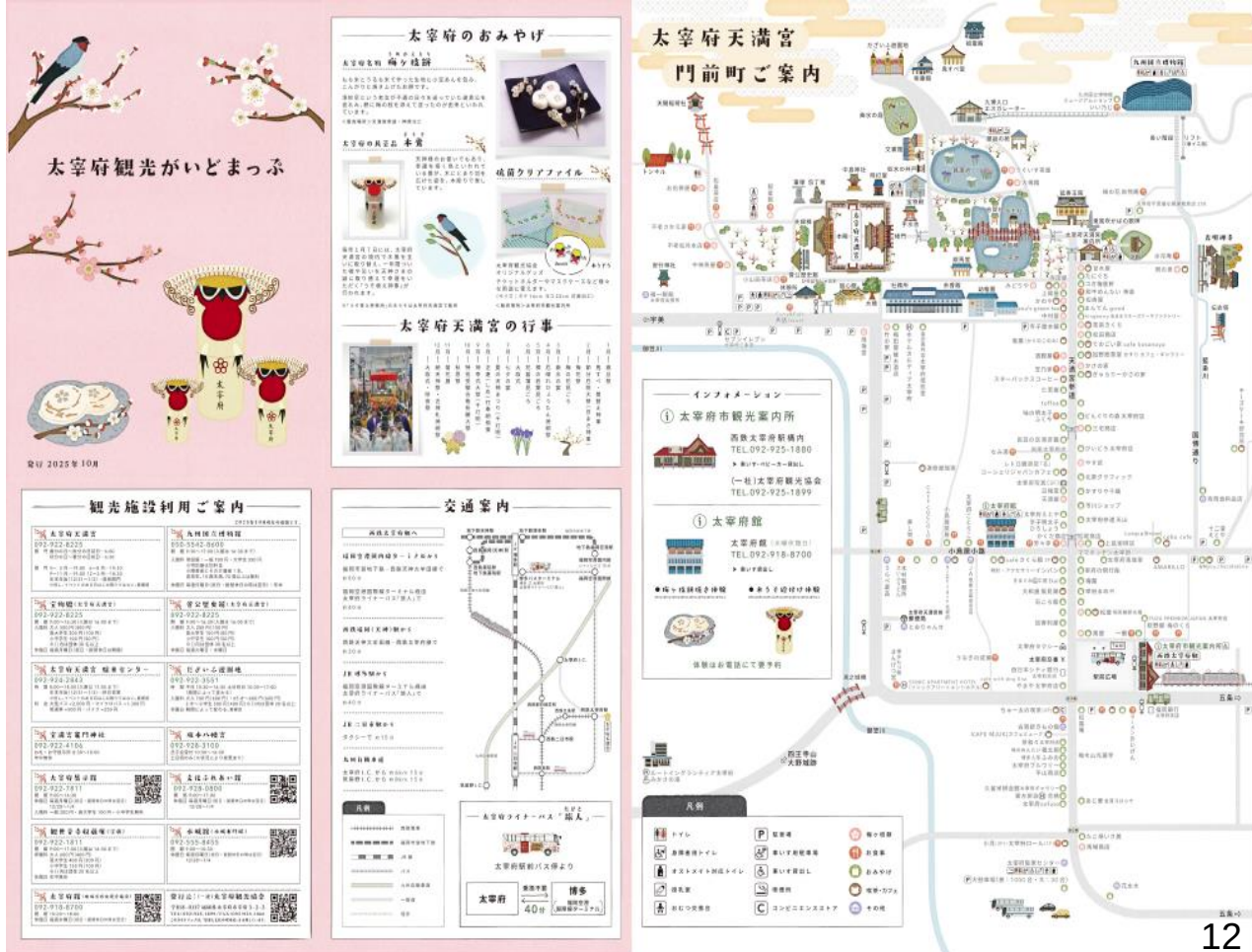
《担当課》観光推進課
《決算額》【全体事業費 2,563千円】
（うち充当額 2,563千円）

歴史、文化、四季折々の風景、伝統行事やイベントなど、太宰府ならではの魅力を発信し多くの観光客等の誘致に向け、効果的な情報提供及び観光宣伝に資するための写真等の観光素材の更新を図るとともに、この素材を活用した観光用ポスターや観光パンフレット等を制作します。（平成25年度から実施）

観光パンフレット（日本語版）A2版折りたたみ式

【令和7年度事業概要】
①着地型観光パンフレット制作（A2版折りたたみ式）
日本語版 14万部、
英語版1万部、
韓国語版5千部、を作成し
観光案内所等121か所に配布しました。

②混雑可視化システム（太宰府天満宮参道）の運用
(<https://www.city.dazaifu.lg.jp/site/kanako/18241.html>)
年間閲覧数51,013回、太宰府天満宮参道が混雑する1月には26,326回閲覧されました。



門前町フラッグ等掲出事業

来訪者をおもてなしの心でお迎えするために、太宰府天満宮の参道に九州国立博物館などのPRフラッグを掲げ、賑わいの創出を図ります。（平成26年度から実施）

《担当課》観光推進課
 《決算額》【全体事業費 1,653千円】
 （うち充当額 1,653千円）

【令和7年度事業概要】太宰府天満宮参道19箇所に以下の催しPRフラッグを掲出しました。

- ・特集展示「煌めきの古伊万里-小郡カンツリー倶楽部コレクション」
- ・特別展「九州の国宝 きゅーはくのたから」
- ・特集展示「さわって体験！本物のひみつ2025」
- ・特別展「法然と極楽浄土」
- ・特集展示「太宰府博覧会と鎮西博物館-明治時代の博物館構想」
- ・九州国立博物館開館20周年記念フラッグ
- ・特集展示「初音の調度」
- ・特別展「平戸モノ語り-松浦静山と熙の情熱」



観光客滞留時間等調査事業

《担当課》観光推進課

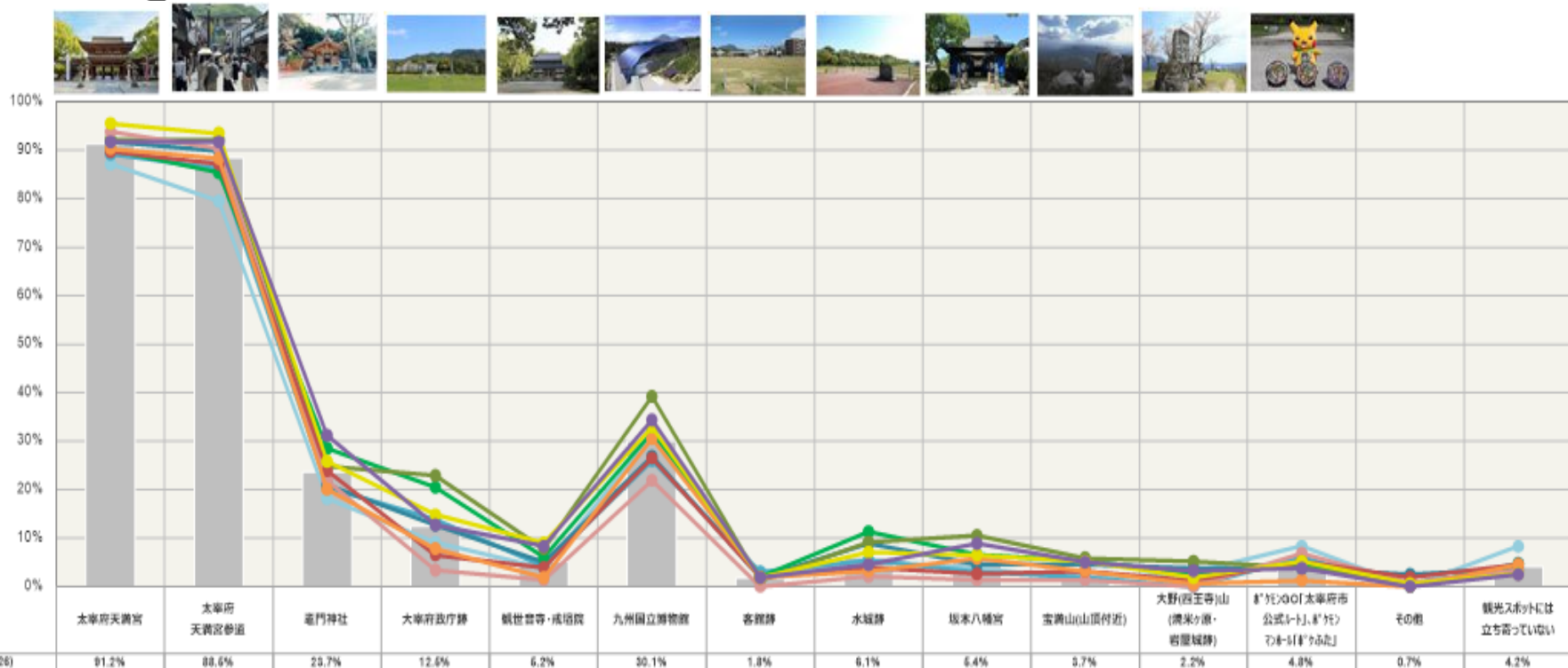
《決算額》【全体事業費 985千円】
（うち充当額 985千円）

スマートフォン等のGPS機能情報を活用し、従前の調査では把握困難だった史跡地等も含めて、観光客の動態を調査します。また、携帯電話会社の会員を対象としたアンケート調査を実施し、観光客の嗜好等について調査することにより、太宰府観光に関するトレンドを把握し、回遊ルートの促進、滞在型観光の促進に向けた事業の企画立案のためのエビデンスとして活用します。（令和4年度より実施）

【令和7年度事業概要】 携帯電話会社会員を対象としたアンケート調査を実施し、観光客の年代、性別ごとによる滞在日数・時間、観光地の認知度、支出額、旅の満足度などのデータが得られました。

（回答者数2,000件 以下、アンケート結果抜粋）

■ Q10_1_1. 直近の旅で、太宰府市内を訪れた際に立ち寄った観光スポットを教えてください。（回答はいくつでも）



観光客向けWi-Fi整備事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 1,905千円】
（うち充当額 1,905千円）

観光客等が観光情報等入手することができるように、インターネット接続サービスを利用することができる無料Wi-Fi環境を整備します。（平成28年度から実施）

【令和7年度事業概要】

アクセスポイント13施設の維持管理をおこないました。

なお、本事業（インターネット接続サービス）は、システムのサポートが令和5年度末で終了しており、サービス提供も令和7年度末に終了したため、令和8年3月をもって終了しました。



外国人観光客対策事業

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 2,757千円】
（うち充当額 2,757千円）

外国人観光客入国制限等が緩和されることとなり、アフターコロナにおける外国人観光回復に備え外国人観光客が多数来訪した際のトイレ利用対策や太宰府駅周辺の交通対策など、外国人観光客対策をはかることで、国際観光都市・太宰府を気持ちよく観光していただきます。（平成29年度から実施）

【令和7年度事業概要】

小鳥居小路交差点にて、令和7年10月25日～令和8年3月31日の土日祝日及び年末年始に警備員2名を配置し、誘導警備を計59日実施しました。

この交差点付近は観光客等が多く、車の往来もあるため十分に注意してください



自転車等の利便性向上

《担当課》観光推進課

《決算額》【全体事業費 241千円】
（うち充当額 241千円）

温室効果ガスを出さない環境にやさしい二次交通手段として、レンタサイクルの利用促進を図り、観光客をはじめとした来訪者の方々の市内回遊性の向上及び滞在時間の延長、サステナブル観光を促進します。（平成21年度から実施）

【令和7年度事業概要】

西日本鉄道(株)・(株)Bike is Life(民間事業者)・市の三者による、レンタサイクル事業運営及び本事業を活用した観光周遊促進を目的とした協定に基づき、自転車の貸出を行っています。(株)Bike is Lifeに、西日本鉄道(株)は場所の提供、市は事業費の一部を負担しています。令和7年度の利用者は674名でした。



西鉄太宰府駅構内、都府楼前駅自転車置き場に貸し出し、返却場所があります。



駐車場待ち車両の抑制

《担当課》都市計画課
《決算額》【全体事業費 4,815千円】
 (うち充当額 4,815千円)

太宰府市に自動車で訪れる方々に、太宰府天満宮や九州国立博物館周辺の道路・駐車場等の交通情報を配信することにより、公共交通機関への交通手段の転換を呼びかけ、交通渋滞の緩和を図ることを目的としています。(平成21年度から実施)

【令和7年度事業概要】

- 1 大規模駐車場の満空情報が見られるようにしています。(カーナビのVICSにも対応)
 - 2 市内各所に設置したカメラにより、道路状況をリアルタイムで配信しています。
- ※総アクセス数は、2,805,437件でした。

《太宰府市交通情報案内システム(<https://dazaifucity-parking.com/>)よりアクセスできます》

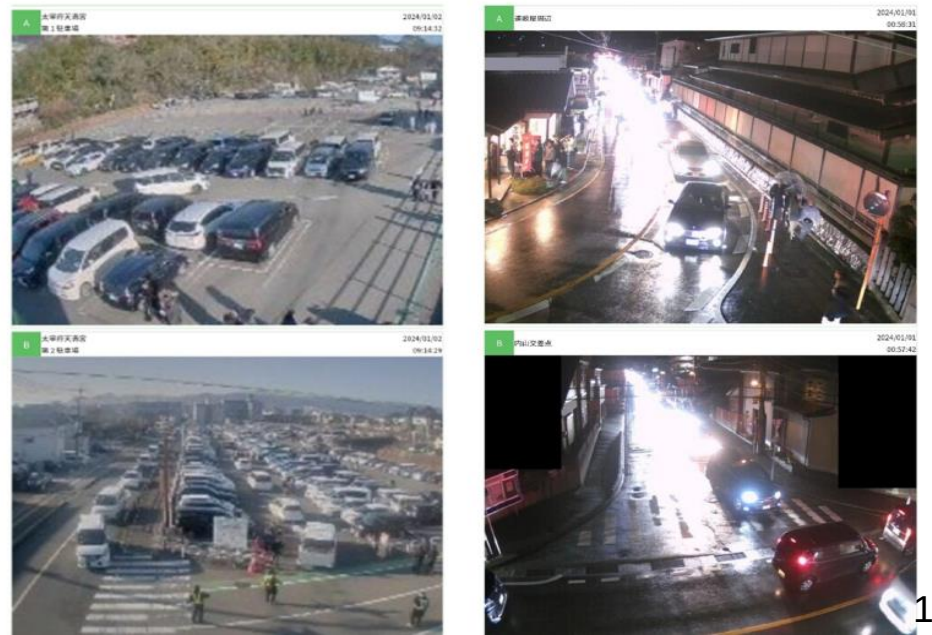
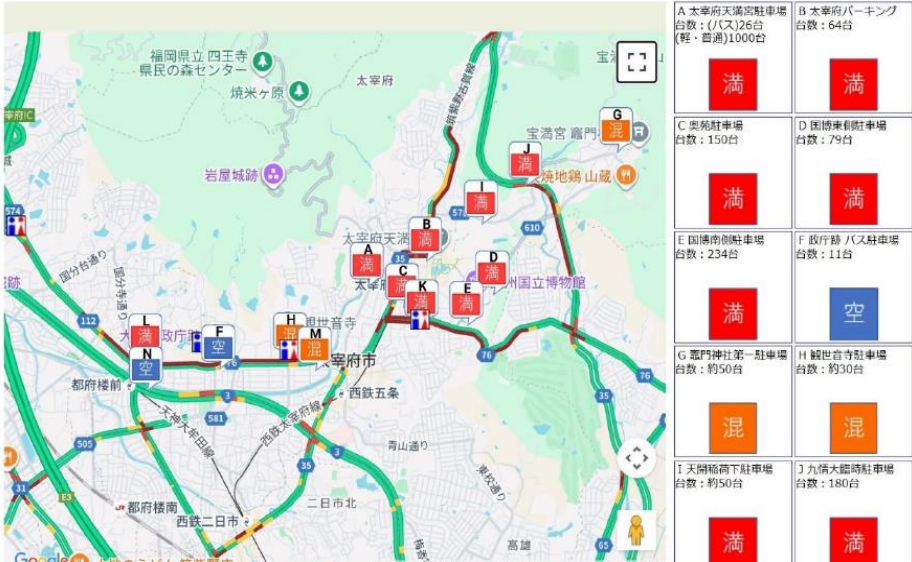
1 満車空車情報の配信

太宰府天満宮周辺など、市内の主要な観光地における規模の大きな駐車場の満車・空車情報を配信しています。(R7年度:通常時7か所、年末年始期間14か所)

2 ライブカメラ映像の配信

市内駐車場や主要交差点等の混雑状況をライブカメラ映像で配信しています。(R7年度:市内15か所にカメラ25台を設置)

※年末年始期間は、臨時駐車場の情報も配信



《決算額》【全体事業費 2,191千円】
（うち充当額 2,191千円）

【令和7年度事業概要】

- ・大晦日から1月3日にかけて梅大路交差点、五条交差点に交通誘導員2名ずつ配置しました。
- ・秋の宝満山への来訪者が増える紅葉シーズンの11月土日祝日に5日間、竈門神社周辺に交通誘導員を配置しました。

例年、初詣の交通規制が実施されます。
(以下は令和8年正月の規制図です)



花いっぱい運動推進事業

《担当課》産業振興課・文化財課

《決算額》【全体事業費 3,311千円】

（うち充当額 3,311千円）

まちぐるみ花いっぱい運動を推進するため、ボランティア団体への助成や史跡地の保存と活用の一環として観世音寺や水城跡にコスモスを植栽するなど、市民及び来訪者のやすらぎの場を創出します。（平成17年度から実施）

【令和7年度事業概要】

水城跡、観世音寺周辺、蔵司西側周辺でコスモス、菜の花を栽培しています。水城跡では花見客のため交通整理を実施しました。種まき面積は合計4.8ha

（コスモス 見頃は10月下旬頃）

（菜の花 見頃は3月下旬頃）



施設整備等補助金

《担当課》税務課

《決算額》【全体事業費 5,240千円】
（うち充当額 5,240千円）

歴史と文化の環境税関連施設整備等事業補助金として太宰府市観光駐車場協会に補助金を交付し、来訪者へのおもてなしに役立てていただく事業です。

【令和7年度事業概要】

太宰府市観光駐車場協会へ補助金を交付しました。同協会は、補助金を活用し、年末年始の太宰府天満宮への誘導看板の設置をはじめ、交差点の誘導警備員の配置やトイレトパーの補充など、来訪者に快適にお越しいただくための事業が実施されています。

誘導看板の設置（市内外15ヵ所）



交通誘導警備員の配置



事務費

歴史と文化の環境税をよりよい使い
みちとするために審議する運営協議
会などの必要な費用を計上するもの
です。

【令和7年度事業概要】

①歴史と文化の環境税運営協議会
委員報酬・費用弁償

②駐車場事業者配付用領収書の印
刷 527,500枚

領収書は、希望する駐車場事業者
に配付しています。

絵柄は10種類あります。

《担当課》税務課

《決算額》【全体事業費 2,939千円】
（うち充当額 2,939千円）

領収書（裏面絵柄）



まほろば号は、ワンコイン（100円均一）運賃で
市内の公共施設や観光名所・旧跡、駅を循環し、高
齢者や体の不自由な人にも楽に乗り降りできるバス
です。太宰府においての際は、是非ご利用ください。

ご利用については、市のホームページをご覧ください。

(<https://www.city.dazaifu.lg.jp/site/communitybus/>)



コミュニティバスまほろば号

【問い合わせ】

太宰府市 市民生活部 税務課 歴史と文化の環境税推進係
☎ 092-921-2121（内線380）